

製品名: Eps8L1 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab10548

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	80kDa

抗原情報

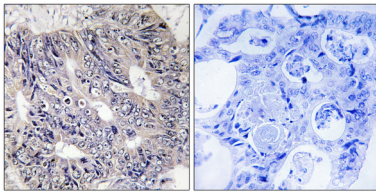
遺伝子名	EPS8L1 EPS8L1; DRC3; EPS8R1; PP10566; Epidermal growth factor receptor kinase substrate 8-like
別名	protein 1; EPS8-like protein 1; Epidermal growth factor receptor pathway substrate 8-related protein 1; EPS8-related protein 1
遺伝子 ID	54869.0
SwissProt ID	Q8TE68
免疫原	抗血清はヒト ES8L1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 411-460

背景

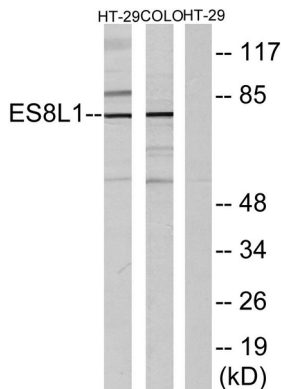
この遺伝子は、上皮成長因子受容体の基質である上皮成長因子受容体経路基質 8 (EPS8) に関連するタンパク質をコードしています。このタンパク質の機能は不明です。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする少なくとも 2 つの選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: SOS1 のGuanine交換活性を刺激します。膜の波打ちやアクチン細胞骨格のリモデリングに関与している可能性があります。類似性: EPS8 ファミリーに属します。類似性: 1 つの SH3 ドメインを含みます。サブユニット: ABI1 と相互作用します。SOS1、ABI1、および EPS8L2 を含む複合体の一部です。F-アクチンと関連しています。組織特異性: 胎盤で検出されます。、

研究分野

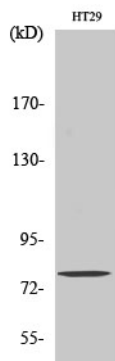
画像データ



ES8L1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



ES8L1 抗体を用いた COLO205 細胞および HT-29 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



Eps8L1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析